

1. 科目名（単位 数）	IT パスポート演習Ⅰ（2 単位）		3. 科目番号	
2. 授業担当教員	ロペス ルイス ミゲル・谷口 彰一			
4. 授業形態	演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	ITパスポート資格の取得を目指す学生は必ず「ITパスポート演習Ⅱ」も履修すること。			
7. 講義概要	IT 知識・企業活動・マネジメント等について、社会人として誰もが共通に備えておくべき知識を、基礎的な部分を中心に体系的に学習する。 具体的には、「IT パスポート試験」のカリキュラムに沿い、企業活動や経営戦略の概略、コンプライアンスを学ぶ「ストラテジ系」（10 コマ）、システム開発技術・システム管理、情報セキュリティ意識向上等を指す「マネジメント系」（5 コマ）を学ぶ。			
8. 学習目標	・企業活動とITシステム（本科目では管理的側面）の重要な概念が理解できる。 ・システムの代表的な開発手法のほか、プロジェクトマネジメントに関する知識を身につける。 ・経営戦略やシステム戦略、法律に関する知識を理解し、用語が説明できる。			
9. アサイメント （宿題）及びレポ ート課題	授業では多くの演習問題を提示するので、授業中に解き、回答を発表してもら（発表も評価の対象）。シラバスに記載されている事後学習をもとに、しっかり復習すること。次の授業で学生を当ててその事後学習の内容を発表してもらう。			
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 かんたん合格 IT パスポート教科書&必須問題 令和7 年度/坂下夕里/著 ラーニング編集部/著			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 企業活動のために使われる IT の要素を知り（ハードウェアおよびソフトウェア）、またその利用を取り巻く問題と解決策を理解する。 ○評定の方法 1. 授業ごとに行われる発表、課題提出（演習問題の解答）状況など 70% 2. 授業への積極的参加と受講態度 30%			
12. 受講生への メッセージ	本科目を履修する学生は「情報処理演習Ⅰ」の内容をしっかりと学修してください。当授業ではたくさんの演習問題を提示しますので、提示された問題に真剣に取り組んでください。			
13. オフィスアワー				
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1 回	企業活動（1）企業	事前学習	pp.300-305	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第2 回	企業活動（2）経営戦略・生産戦略	事前学習	pp.306-322	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第3 回	企業活動（3）マーケティング	事前学習	pp.323-336	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第4 回	企業活動（4）組織と業務	事前学習	pp.337-351	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第5 回	IT の活用（1）技術開発戦略・情報システムの活用	事前学習	pp.354-375	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第6 回	IT の活用（2）e-ビジネス	事前学習	pp.376-385	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第7 回	IT の活用（3）AI と IoT	事前学習	pp.386-401	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第8 回	法務（1）企業と法律	事前学習	pp.404-423	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第9 回	法務（2）知的財産権と標準化	事前学習	pp.424-439	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第10 回	法務（3）財務	事前学習	pp.440-449	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第11 回	システム開発技術・システム開発とプログラミング	事前学習	pp.244-265	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第12 回	ソフトウェア開発管理技術・データ構造と開発モデル	事前学習	pp.266-272	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第13 回	システム開発技術・DFD を使ったモデリング	事前学習	p.347	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	
第14 回	プロジェクトマネジメント	事前学習	pp.274-290	
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く	

第 1 5 回	サービスマネジメント	事前学習	pp291--298
		事後学習	授業時に提示した演習問題をもう一度解く